衆議院小選挙区
選出議員選挙

広島県第7区候補者選挙公報

平成26年12月14日執行
広島県選挙管理委員会

The Democratic Party of Japan
民主党

今こそ、流れを変える時。

01 経済
「厚く、豊かな中間層」を復活させる
未来への責任を果たすため財政健全化を進めます。

02 社会保障
一人ひとりを尊重し、共に生きる社会をつくる
少子高齢化・人口減少、非正規雇用の増加等に対応し、社会保障制度への信頼を回復します。

03 雇用
働く者の立場に立ち、雇用の質を高める
労働法制の改悪を阻止し、雇用の安定を確保します。

04 災害復興
地域の声に耳を傾け、ふるさと再生
被災者に寄り添って、震災・災害復興をやり遂げます。

05 政治改革
身を切る改革を断行する
国民との約束を守り、政治への信頼を回復します。

私たちの暮らしを守る

【民主党公認・連合広島推薦】
村田きょうこ

●プロフィール
1983年(S58) 5月16日 (31歳)
鹿児島県生まれ
東京大学法学部卒
早稲田大学文化構想学部卒
元参議院議員公設秘書
【現在】政党役員

自民党公認 広島7区
小林ふみあき

次の福山へ日本へ
皆さまと共に。
小林ふみあきは挑戦します。

次の福山へ The next step in Fukuyama.

【雇用】魅力的な仕事がある街、福山へ
中小企業を徹底支援し、魅力的な働く場をつくる
【教育】人が育つ街、福山へ
郷土愛を育み、生きる力をつける教育の実現
【医療】安心して暮らせる街、福山へ
人材不足解消など、地域包括ケア体制を整える
【文化】人が集まる街、福山へ
自然・歴史・文化を活かした魅力あるまちづくり

次の日本へ The next step in Japan.

【成長戦略】夢と希望に溢れる日本へ
税制・規制を見直し、ビジネスがしやすい日本へ
【経済活性化】活力ある日本へ
創業支援・職業教育の充実で挑戦しやすい社会へ
【教育改革】たくましい日本へ
療育・キャリア教育を推進し、生きる力をつける教育へ
【外交・防衛】ゆるぎない日本へ
海洋・宇宙・サイバー分野に注力し、日本を守る
【行政改革】持続可能な日本へ
民間出身の感覚で徹底的に無駄を省く

あなたの声がチカラになる。

1 動くチカラ
持ち前の体力を活かして、フットワーク軽くどこへでもお伺いいたします。是非皆さまの想いをお聞かせください。ともに次の福山を、次の日本を取り戻しましょう。

2 伝えるチカラ
今の日本、政治の状況を皆さまに正しくお伝えします。そこから共に考えましょう。そして、その想いをしっかりと国政に伝え、反映させるために全力を尽くします。

3 実現するチカラ
強い覚悟をもって私たちの夢の実現に邁進します。大きな社会変化が起こる中、いまこそスピード感をもって決断し、しっかりとひとつひとつ実現していきます。

小林ふみあきプロフィール
昭和58年 4月8日生まれ
平成 2年 私立福山暁の星幼稚園 卒園
平成 8年 福山市立西小学校 卒業
平成14年 私立英数学館中・高等学校 卒業
平成19年 上智大学理工学部 卒業
平成19年 株式会社NTTドコモ 入社
平成24年 第46回衆議院選挙 当選
平成25年 自由民主党青年局次長
平成26年 経済産業部会・総務部会・副部会長
商工・中小企業関係団体・副委員長

比例代表も自民党へ

お問合せは小林ふみあき選挙事務所までお気軽に！
〒721-0958 広島県福山市西新涯町2丁目23-34 TEL：084-959-5884 FAX：084-959-5881

次世代の党 公認
さかもと大輔へ

次世代の党 つなぐ政治、まもる政治、まなぶ政治。

次世代を切り開く32歳！

皆様と政治を繋ぐ。日本と福山が抱える多くの諸課題について、皆様から様々なご意見を頂戴しながら国会で多角的な視点を持って議論し、それを「過程から結論まで」お伝えして政治を進めていく。それが私の掲げる政治です。

私が提案した「次世代の党」。この党名に、さかもと大輔の政治信念を込めました。日本は長らく目先の選挙のために我が国が抱えている構造的・根本的な課題を先送りし続けてきました。

さかもと大輔と次世代の党は、チャレンジする人にチャンスが与えられ、頑張る人が報われる「次世代の日本」を切り開きます。

さかもと大輔のお約束

次世代の日本のために

○国民の手による新しい憲法（自主憲法）の制定
日本の歴史・伝統を尊重した、改正による自主憲法の制定を目指します。
大災害時に国民の生命・財産を守るために、即応できる条文を盛り込みます。

○社会保障制度の抜本改革と、徹底的な少子化対策
年金の積立方式以降などの改革、世代間格差を是正し、持続可能な社会保障制度をつくります。
子供の数が多いほど所得課税を減らす、近居支援制度を設けるなど多産を全面支援します。

○政治の質を高める選挙制度改革とインターネット投票の導入
衆参合併による一院制と、政権交代可能な「新しい中選挙区制度」への改革を行います。
投票率向上のため、インターネット投票システムを選択肢として導入します。

次世代の福山のために

○渋滞の緩和と、通学路の安全確保
喫緊の課題である市内の慢性的な道路渋滞の緩和を図ります。
子供たちが安心して通学できる通学路の整備を行います。

○若者が働き、子育てできる故郷づくり
福山の特性を活かし、郷土愛を育む教育のための環境をつくります。
若い世代の雇用を創出し、福山で働き子育てをする若者を増やします。

○観光を基盤とした経済振興
瀬戸内の航路を整備し、船で瀬戸内海の観光地を周遊できるようにします。
IR（統合型リゾート）を推進し、外国人富裕層や観光客を呼び込み、福山の歴史溢れる観光資源を活かします。

○さかもと大輔プロフィール
昭和五十七年八月二十日生まれ。平成二十年米国セントマーチンス大学政治学部・歴史学部卒業。同年、株式会社ピープロジェクト入社。平成二十三年議員秘書。平成二十四年第四十六回衆議院議員選挙にて初当選。現在は次世代の党副幹事長、青年局長、広島県第七支部長。

小選挙区は **さかもと大輔** へ
比例区は **次世代の党** へ

日本共産党
小浜いちき

消費税10%キッパリ中止、「戦争への道」NO！

国民の声で動く新しい政治へ

消費税大増税、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新基地建設－どれも国民の多数が反対しているのに、安倍自公政権は、耳を傾けず暴走しています。日本共産党が伸びれば政治は変わります。

私、小浜いちきは、暴走ストップ、国民の声で動く新しい政治実現へがんばります。

「5つの転換」を訴えます

日本共産党は、日本の政治の「5つの転換」を訴えてたかいます。

消費税10%
「消費税に頼らない別の道」を
安心して増税中止の声をあげよう
●富裕層と大企業に応分の負担を求める
●大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす

アベノミクス
「格差拡大」、景気悪化をとめ
くらし第一で経済たて直す
●人間らしく働ける雇用のルールをつくる
●年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ、医療費の窓口負担、国保税の軽減。特養ホーム、保育園の待機者（児）ゼロ
●米価暴落の緊急対策を実施。TPP撤退、農業と中小企業の振興を

集団的自衛権
「戦争する国」づくり許さない
核兵器廃絶、憲法9条まもる
●集団的自衛権の閣議決定は撤回。秘密保護法は廃止
●9条の精神にたった外交を

原発
再稼働ストップ
「原発ゼロの日本」へ転換
●「稼働原発ゼロ」で省エネ努力は原発13基分。「原発ゼロ」で立派にやっていける

米軍基地
沖縄の新基地建設中止
基地のない平和な島へ
●オスプレイの配備撤回、米軍機の低空飛行訓練中止

政治とカネ
最悪の既得権益 政治をゆがめる
政党助成金の廃止を
企業・団体献金禁止

比例代表は
日本共産党と
お書きください
個人名は無効

略歴＝島根県出身。県立益田工業高校卒業。三井石油化学岩国大竹工場に勤務。民青同盟中央委員・県委員長を歴任。現在、県原水協理事、党県書記長。58歳。

（この選挙公報は、公職選挙法の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま写真製版で印刷したものです。）